



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社

コード番号 2286 URL <http://www.havashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 熊山 忠和

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長

(氏名) 松尾 和成

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,979	6.3	210	—	225	—	122	—
27年3月期第1四半期	10,325	△1.4	△211	—	△205	—	△226	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 388百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △98百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.37	—
27年3月期第1四半期	△2.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	28,155	5,405	17.0
27年3月期	27,022	5,026	16.4

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 4,777百万円 27年3月期 4,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,600	2.9	130	—	80	—	50	—	0.56
通期	49,200	3.2	550	27.7	450	0.3	300	△21.8	3.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注)会計方針の変更の詳細については、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	89,100,000 株	27年3月期	89,100,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	64,473 株	27年3月期	63,866 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	89,035,957 株	27年3月期1Q	89,037,023 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調にありましたが、中国経済の減速を背景に輸出が伸び悩むなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。食品業界におきましては、新興国の需要拡大や円安などにより原材料価格の高騰が続き、メーカー各社は厳しい経営環境に置かれました。

このような状況のなか当社グループは、「第二次中期経営計画（2カ年経営計画）」のもと、売上拡大戦略による収益基盤の改善と持続的な事業発展を目指してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、魚肉ねり製品や養魚用飼料の販売数量増加、昨年行った食肉加工品の価格改定などにより109億79百万円（前年同期比6.3%増加）となりました。損益面におきましては、売上の増加や価格改定の効果などにより営業利益2億10百万円（前年同期は2億11百万円の損失）、経常利益2億25百万円（前年同期は2億5百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億22百万円（前年同期は2億26百万円の損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、魚肉ねり製品の国内市場が縮小傾向にあるなか、魚肉ソーセージの主力取引先への販売強化や中国・香港への輸出に努めたことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は10億12百万円（前年同期比18.9%増加）、セグメント損失（営業損失）は4百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、食肉加工品の販売数量増加や昨年行った価格改定などにより、増収となりました。

これらにより、売上高は47億98百万円（前年同期比3.8%増加）となりました。損益面においては、価格改定の効果や豚流行性下痢（PED）の沈静化により、セグメント利益（営業利益）は1億14百万円（前年同期は1億22百万円の損失）となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、養魚用飼料の主原料である魚粉価格が高騰するなか、養魚用飼料の韓国・中国・オーストラリアへの輸出推進や値上げ前の仮需要により、増収となりました。

これらにより、売上高は45億75百万円（前年同期比4.1%増加）となりました。損益面においては、水産物相場が堅調に推移したことや固定費の削減などにより、セグメント利益（営業利益）は2億85百万円（前年同期比73.5%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は281億55百万円となり、前連結会計年度末と比べ11億33百万円の増加となりました。

流動資産の増加（前連結会計年度比1億47百万円増加）は、主に受取手形及び売掛金が1億56百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の増加（前連結会計年度比9億86百万円増加）は、主に破産更生債権等が6億75百万円増加したことなどによるものです。

(負債及び純資産)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は227億49百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億53百万円の増加となりました。

流動負債の増加(前連結会計年度比9億85百万円増加)は、主に買掛金が5億19百万円、短期借入金が6億16百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の減少(前連結会計年度比2億32百万円減少)は、主に長期借入金が3億40百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は54億5百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億79百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1億22百万円を計上したことや、その他有価証券評価差額金が2億27百万円増加したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は17.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しておりますが、今後の原材料価格の高騰や養魚用飼料値上げ後の反動減などを勘案いたしまして、平成27年5月15日に発表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。

また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合に関する会計基準等の適用については、企業結合に関する会計基準第58-2項(4)及び連結財務諸表に関する会計基準第44-5項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,765,256	1,616,451
受取手形及び売掛金	4,485,053	4,641,499
商品及び製品	2,059,188	2,070,356
仕掛品	1,999,134	1,998,131
原材料及び貯蔵品	1,440,658	1,558,873
その他	200,274	211,670
貸倒引当金	△9,937	△10,026
流動資産合計	11,939,628	12,086,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,738,084	3,673,872
土地	4,227,395	4,227,395
その他(純額)	1,901,721	1,940,123
有形固定資産合計	9,867,200	9,841,391
無形固定資産		
投資その他の資産	48,741	45,553
投資有価証券	3,340,475	3,710,976
破産更生債権等	2,817,369	3,492,771
その他	283,084	253,417
貸倒引当金	△1,274,361	△1,275,283
投資その他の資産合計	5,166,568	6,181,882
固定資産合計	15,082,510	16,068,827
資産合計	27,022,138	28,155,783
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,913	3,148,789
短期借入金	10,367,303	10,984,078
未払法人税等	60,842	66,718
賞与引当金	170,796	297,567
その他	1,845,014	1,561,667
流動負債合計	15,072,871	16,058,821
固定負債		
長期借入金	3,754,849	3,414,043
退職給付に係る負債	2,106,524	2,077,867
資産除去債務	5,930	5,930
その他	1,055,930	1,193,229
固定負債合計	6,923,234	6,691,070
負債合計	21,996,106	22,749,892

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	5,989	5,989
利益剰余金	484,740	606,969
自己株式	△6,545	△6,612
株主資本合計	3,899,204	4,021,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	637,055	864,104
為替換算調整勘定	2,493	2,585
退職給付に係る調整累計額	△115,883	△110,247
その他の包括利益累計額合計	523,666	756,442
非支配株主持分	603,160	628,082
純資産合計	5,026,031	5,405,891
負債純資産合計	27,022,138	28,155,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	10,325,747	10,979,620
売上原価	9,073,579	9,310,222
売上総利益	1,252,167	1,669,398
販売費及び一般管理費	1,463,585	1,459,332
営業利益又は営業損失(△)	△211,417	210,065
営業外収益		
受取配当金	42,909	43,380
その他	53,014	51,016
営業外収益合計	95,923	94,396
営業外費用		
支払利息	76,393	69,977
その他	13,581	9,263
営業外費用合計	89,975	79,241
経常利益又は経常損失(△)	△205,469	225,220
特別利益		
固定資産売却益	443	119
特別利益合計	443	119
特別損失		
固定資産廃棄損	839	2,041
特別損失合計	839	2,041
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△205,865	223,299
法人税、住民税及び事業税	20,018	69,087
法人税等調整額	1,797	10,691
法人税等合計	21,815	79,779
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△227,681	143,520
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,371	21,290
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△226,309	122,229

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△227,681	143,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,529	239,595
退職給付に係る調整額	46,588	5,635
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,690	102
その他の包括利益合計	129,427	245,333
四半期包括利益	△98,253	388,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△101,568	355,005
非支配株主に係る四半期包括利益	3,315	33,847

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	851,686	4,622,783	4,392,952	9,867,423	458,324	10,325,747
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,105	24,663	393,040	425,810	107,214	533,024
計	859,792	4,647,447	4,785,992	10,293,233	565,538	10,858,772
セグメント利益又は損失(△)	△19,076	△122,358	164,530	23,094	42,669	65,763

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	23,094
「その他」の区分の利益	42,669
セグメント間取引消去	4,493
全社費用(注)	△281,674
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△211,417

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,012,424	4,798,357	4,575,174	10,385,956	593,664	10,979,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,039	45,190	418,377	475,607	107,241	582,848
計	1,024,464	4,843,547	4,993,551	10,861,563	700,905	11,562,469
セグメント利益又は損失(△)	△4,080	114,894	285,427	396,242	79,902	476,144

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	396,242
「その他」の区分の利益	79,902
セグメント間取引消去	△4,057
全社費用(注)	△262,021
四半期連結損益計算書の営業利益	210,065

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。